

学生奮闘 動いた恋物語



YOASOBIのミュージックビデオ制作に関わった大阪成蹊大学の糸曾賢志教授（右）と鬼丸木実さん（左） 大阪市東淀川区

YOASOBIアニメMVに大阪成蹊大生参加

幼なじみに片思いする女子高生が、告白を成功させるために過去にタイムトラベルする……。人気音楽ユニットYOASOBIの「好きだ」は、そんな恋物語をアニメで描いたミュージックビデオ（MV）も支持を集めた。昨年11月に公開された公式YouTubeの再生回数は700万回を超え、「さらに曲が好きになった」などの声が寄せられている。このアニメの完成の裏には、「助っ人」大生たちの奮闘があった。

「もう断るしかない……」。昨年10月、映像監督の糸曾賢志さん（45）は頭を抱えていた。東京の広告制作会社から突然舞い込んだのは、YOASOBIのMVをアニメーションで作りたいという相談。だが、とにかく時間が足りなかった。準備も含めれば半年はほしい制作期間だが、提示されたのは3週間。急な依頼で十分なスタッフも集まらないう。あきらめようと思った矢先、ひ

らめいたのが学生の力を生かすことだった。

糸曾さんは映像監督の仕事をする傍ら、大阪成蹊大学（大阪市）の芸術学部でアニメーションを教えている。学内でアルバイトを募ると、12人の学生が手を上げた。本格的なアニメはつくったことがない学生がほとんどだった。

糸曾さんは、アニメーションの基礎となる「原画」をプロ数人に依頼し、原画と原画の間をつないで動きをつくる「動画」や色をつける「彩色」を学生たちに任せることにした。

道のりは平坦ではなかった。求められる技術の高さに、学生たちは苦戦。何度描いてもうまくいかず、挫折しかけた学生もいたとい



ミュージックビデオの目玉であるダンスシーンで鬼丸さんが描いたイラスト。大阪成蹊大学提供

急な依頼に助っ人「夢中で描いた」

当時、大学4年生だった鬼丸木実さん（22）は「とにかく夢中で描いた」と振り返る。見せ場である主人公のダンスシーンを主に引き受け、複雑な振り付けにあわせて動く顔を描くのに苦労した。位置を何度も計算しながら、連日14時間ほどイラストを描き続けたという。出来を不安に思う日もあったが、プロの指摘をもとに修正を重ねてやり遂げた。

開始から3週間。プロのアニメーターと学生たちの手によって約1千枚のイラストが完成。MVは予定通り公開された。エンドロールにはプロとともに、学生一人ひとりの名前も並んだ。「初めて世に出した作品。誇らしかった」と鬼丸さんは言う。鬼丸さんは4月、東京のアニメ制作会社に就職し、プロのアニメーターとしての第一歩を踏み出した。

糸曾さんによれば、プロと学生が合同でひとつのアニメーションをつくるのは珍しいという。「学生にとって学ぶ機会となり、業界にとっては人手不足の解決策にもなりうる」と期待を込めた。

（丘文彦）

品格のある自治体目指す

候補した3人
委員・中島隆
丸数字は当選回



氏 (66)

「4期16年で財政の健全化を果たした」「市職員の行政能力も高くなった」と

あるところ。「東大阪出動に参加。市議として当選身です」「東大阪に住んでを重ね、議長も務めた。市います」と胸を張って言える自治体にした」と。品格

ある自治体、と呼ぶ。阪維新の会公認だ。週に3回ほどウォーキン

阪急池田高架下
商業施設が改装
22日オープン

交差化に合わせ田ブランマルシ誕生した。20年には元々あった装エリアに移転オープンしてい

予選(18日) 3回戦

天王寺	13	7	13	11	2
大阪府星	7	13	7	13	6
春日丘	13	7	13	8	6
興国	7	13	7	13	8
清教学園	6	13	7	13	1
東海大阪	4	13	7	13	1
堺西	7	13	7	13	4
近大	6	13	7	13	1
今宮	8	13	7	13	0

朝日アマ将棋名人戦府大会

来月1日 東淀川区民会館